

三綱領 自主 好学 敬愛
五項目 志操は高く、品格ある青年学徒たれ
易きにつかず、学道に専心せよ
共励切磋、和して同ずるなかれ
自主自律、責任を完遂せよ
積極敢為、自ら運命を開拓せよ

〒892-0846 鹿児島市加治屋町10番1号

TEL099-226-1574 Fax099-223-2409

<http://www.edu.pref.kagoshima.jp/sh/chuo/index.html>

第52回卒業式 [3月1日(水)]



肌寒さを感じる一日でしたが、素晴らしい卒業式になりました。

県教育委員会告示として人権同和教育課の常深透様から告辞を、永田PTA会長からは祝辞を頂きました。

体育館では多くの保護者の皆様にも御出席をいただき、暖かい雰囲気の中にも厳粛に式典は進みました。卒業生の退場時には、今年度新たに編曲した愛好歌「たいせつ」の吹奏楽バージョンをバックに、大きな拍手が沸き起こりました。

その後、クラスでは生徒・保護者・担任で、最後のLHRが行われました。優しい52期生卒業生たちからは、保護者への感謝の言葉が多く聴かれました。あちこちで花束を渡したり写真を撮ったりする姿が見られ、308名が鹿児島中央高校を巣立っていきました。

後期クラスマッチ終了 [3月3日(水)]



昨日は一時雨に見舞われましたが、今日は爽やかな好天に恵まれました。絶好のコンディションのも

と、各クラスの勝利への熱い思いがぶつかり合い、思い出に残る数々の名勝負が繰り広げられました。実施種目は、サッカー、ソフトテニス、バスケットボール、バドミントン、卓球の5競技。どの会場でも、クラスメイトの活躍に声を枯らして応援する姿が見られました。担任が選手として参加したクラスもあり、一段と盛り上がった声援が聞こえました。

中央高校生の強い団結心がよく表れていました。優勝したチーム・クラス、おめでとう。残念ながら敗れてしまったチームも、クラスの良い思い出となったことでしょう。

第3回学校関係者評価委員会及び学校活性化委員会 [3月3日(水)]



午後、今年度最後となる第3回学校関係者評価委員会及び学校活性化委員会を開きました。

校務分掌評価と学校評価に関してアンケートの結果などを報告し、その後各部主任から御説明いたしました。

委員の先生方からは、学校に関する多くの御意見をいただきました。

- 教育県民週間での保護者の授業見学を増やす工夫が必要。
- 在校生が卒業生から学ぶ機会を積極的に増やして欲しい。
- 教育相談のさらなる充実に努めて欲しい。
- 薬物乱用防止教室には警察から講師を招くのも効果的。
- 2年生の意識の高揚を図ることでさらなる学校の活性化を。

充実した話し合いになりました。来年度の学校運営に生かして参ります。

鹿児島マラソンボランティア [3月5日(日)]



あいにくの雨模様となった「鹿児島マラソン2017」でしたが、本校生もボランティアとして部活動・一般生徒あわせて、約300人が竜ヶ水付近で給水所などのお手伝いをさせていただきました。

応援団部は、雨の中走るランナーたちに、日頃練習している演舞を披露いたしました。

ボランティアの生徒たちに声をかけて下さる方々が多数もいらっしゃり、生徒たちも元気をいただきました。ありがとうございました。

合格者集合 [3月16日(木)]



平成29年度の新入学予定者を対象とする合格者集合が行われました。

中学校の卒業式を終え、先日の合格発表で合格が決定した320名の生徒と保護者にお集まりいただきました。

本校入学のための準備等について説明が行われ、皆さん真剣な表情で聴いていました。

説明後、制服の見本を見たり教科書を買ったりと準備が続く中、皆さん春からの高校生活への期待で胸を膨らませているようでした。入学式のころには正門横の桜も咲き、新入生を迎えてくれることでしょう。

合格者並びに保護者の皆様、お忙しい中お集まりいただきありがとうございました。

職員一同、皆さんの入学を心待ちにしております。

受験体験を聴く会 [3月17日(金)]



この会は、大学に合格した今年度の卒業生を招いて、1・2年生に向けて大学受験の体験を語ってもらうという企画です。

文系は講堂、理系は体育館でそれぞれ7人の卒業生が受験体験を語りました。

大学選びのポイントとしては、「大学でどのようなことをしたいかよく考えて決めた」や、「将来の職業から決めた」といったものがありました。

勉強方法として、「分からないところは必ず質問して解消」や、「宿題と定期テスト対策をしっかりとすれば力がつく」、「思考過程に時間をかけて自分の解答をつくる」、そして「多くの参考書を使うより、1つの参考書をじっくり勉強する」など、多くの貴重なアドバイスをしてくれました。

その後、質疑応答が行われました。

いつから受験勉強を開始したかという質問に対して、「2年の終わり頃から」とか「部活動を引退してから」という回答がありました。

また、赤本の活用法として「3年の夏休みに解いて、できなさすぎることに代えて奮起した。」という回答もありました。

最後に、後輩へ「授業を大切に」、「部活動からの切り替えを大切に」、「困難なことから逃げない」など熱のこもった言葉が贈られ、1・2年生は多くの刺激を受けたようです。

感想として、2年生のある生徒は、「そろそろ受験勉強を始めないといけないなと焦りを感じた。大学について調べたい。」また、1年生のある生徒は、「授業を真剣に聴こうと思った。小テストをおろそかにしないようにしたい。」と感想を述べていました。

卒業生のみなさん、貴重な時間を割いて後輩たちのために語ってくださり、ありがとうございました。

4月の主な行事予定

6日(木) 始業式

7日(金) 第55回入学式